

## 第1回定例研究会

### 能の間

第1回定例研究会は、シテ方観世流能楽師の梅若猶義先生をお招きして、「能の間」というテーマで講演いただきました。

#### 【講師プロフィール】

二世梅若猶義 シテ方観世流能楽師

1968年神戸生まれ。4歳で初舞台。

以後、祖父の初世猶義と父の五世吉之丞に師事。曾祖父は初世万三郎。

1994年観世流宗家より準職分の認定を受ける。2002年猶義を襲名。

1994年の三大伝統演劇欧州公演など、アメリカ、カナダ、フランス、イギリス等多数の海外公演に参加。

石橋、乱、道成寺、安宅、翁、卒都婆小町などを披く。

2000年大阪文化祭奨励賞受賞

大阪観世会役員、能楽協会大阪支部所属、重要無形文化財総合指定、日本能楽会会員

#### 講師

梅若 猶義 氏（シテ方観世流能楽師）

テーマ

能の間

講演日

2011年5月21日（土） 14:00～17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 西ホール

